# 令和6年度 第6回 大分大学医学部附属病院 治験審査委員会 会議の記録の概要

開催日時	2024年9月10日(火) 16:00 ~ 17:01	
開催場所	Web によるテレビ会議	
出席委員名	上村委員長、糸永副委員長、緒方委員、塩田委員(~16:46)、伊東委員、冨永委員(16:04~)、 寺林委員、正木委員、今井委員、三重野委員、宮崎委員、稲野委員、小嶋委員、河原委員、 阿部委員、江崎委員(16:18~)	

## 議題及び審議結果を含む主な議論の概要

#### ■□■ 修正対応事項の確認または迅速審査の報告 ■□■

整理番号	課題名	内容
A24-009	BIM2の安全性及び有効性を評価する探索が試験	治験実施・個書、説明文書、同意文書の修正対応について報告した。

#### ■□■ 新規依頼 ■□■

整理等	課題名	内容	審查結果
404 010	日本イーライリリー株式会社の依頼によるアルツハイマー病患者を対象と	治験実施・個書等の内容について議論し、	修正の上
A24-010	したLY3154207の第II相談	治験実施の妥当性を審議した。	承認

### ■□■ 重篤な有害事象報告 ■□■

整理番号	課題名	内容	審論課
A21-011	日本イーライリリー株式会社の依頼による早期症候性アルツハイマー病を対象としたLY3372689の第11相対験	重第な有害事象に関する報告に基づき、 治験を継続することの妥当性を審議した。	承認
A23-005	静脈奇形 リンパ管奇形 クリッペル・トレノネー症候群等の脈管奇形 患者を対象とした KP-001 の長期投与試験 (第III 相)	重第な有害事象に関する報告に基づき、 治験を継続することの妥当性を審議した。	承認 (2報告)

#### ■□■ 安全性情報報告 ■□■

整理番号	課題名	内容	審論課
A16-010	MSD 株式会社依頼の早期非小細胞肺がん患者を対象としたMK-3475 (Pembrolizumab) の第III相記験	安全性情報に基づき、治験を継続する ことの妥当性を審議した。	承認
A21-001	日本ゴア合同会社の依頼による胸部大動脈疾患を対象としたGA1102-1の 医療機器信験	安全性情報に基づき、治験を継続する ことの妥当性を審議した。	<b>承認</b> (2 報告)
A21-002	日本イーライリリー株式会社の依頼による早期症候性アルツハイマー病を対象としたLY3002813の第111相対験	安全性情報に基づき、治験を継続する ことの妥当性を審議した。	承認

A21-003	日本イーライリリー株式会社の依頼による早期症候性アルソハイマー病を対象としたLY3002813の第111相試験における放射性薬剤の製造・投与・撮像の委託	安全性情報に基づき、治験を継続することの妥当性を審議した。	承認
A21-009	ファイザーが治験体頼者であるアベンレマブ試験の治験参加者を対象とした 非盲検性情報	安全性情報で基づき、治験を継続することの妥当性を審議した。	承認
A21-011	日本イーライリリー株式会社の依頼こよる早期症例性アルソハイマー病を対象としたLY3372689の第11相試験	安全性情報に基づき、治験を継続することの妥当性を審議した。	承認
A21-012	日本イーライリリー株式会社の依頼こよる早期症候性アルソハイマー病を 対象としたLY3372689の第II相試験における放射性薬剤の製造・投与・撮像 の委託	安全性情報に基づき、治験を継続することの妥当性を審議した。	承認
A21-014	全身性強攻症患者を対象とした●●●の安全性、忍容性及び有効性を検討する多施設共同第 I / II 相医師主導治験	安全性情報に基づき、治験を継続することの妥当性を審議した。	承認
A22-003	HER2 過剰発現の進行胃腺癌/食道胃接合部腺癌患者を対象としたALX148の第2/3 相対験	安全性情報に基づき、治験を継続する ことの妥当性を審議した。	承認 (2 報告)
A22-004	(治験国内管理人)サイネオス・ヘッレス・クリニカル株式会社の依頼による IgA 腎症の治療における sibeprenlimab の第111相よ験	安全性情報に基づき、治験を継続する ことの妥当性を審議した。	承認
A22-005	日本イーライリリー株式会社の依頼によるプレクリニカル規における アルソハイマー病を対象としたLY3002813の第Ⅲ相よ験	安全性情報に基づき、治験を継続する ことの妥当性を審議した。	承認
A22-008	ノバルティスファーマ株式会社の依頼によるCIL019の第IIIb 相試験	安全性情報で基づき、治験を継続する ことの妥当性を審議した。	承認
A22-011	小野薬品工業株式会社の依頼による0N0-4538投与継続中の悪性腫瘍患者を対象とした第II相継続試験	安全性情報に基づき、治験を継続する ことの妥当性を審議した。	承認 (2 <del>報告</del> )
A23-004	同種造血細胞移植(同種HCT)を受ける急性骨髄性白血病(ML)患者に対する補助療法及び維持療法としてのMocravimodの有効性及び安全性を評価するための前向き、ランダム化、二重盲検、プラセポ対照、多施設共同第III 相応験	安全性情報で基づき、治験を継続することの妥当性を審議した。	承認 (3 報告)
A24-001	Expanded Access Study for the Treatment of Patients with Commercially Out-of-Specification Axicabtagene Ciloleucel 製品規格外Axicabtagene Ciloleucel を用いた患者治療のための拡大アクセス試験 (EAP)	安全性情報に基づき、治験を継続することの妥当性を審議した。	承認
A24-003	アストラゼネカ株式会社の依頼による転移性土勢感受性前位腺癌患者を 対象としたAZD5305の第III相試験	安全性情報に基づき、治験を継続することの妥当性を審議した。	承認
A24-005	小野薬品工業株式会社の依頼による第1相試験	安全性情報に基づき、治験を継続する ことの妥当性を審議した。	承認
A24-007	末治療又は1 レジメンの全身治療歴を有する局所進行又は振移性の通常型 軟骨肉腫患者におけるイボシデニブの第3 相ば験	安全性情報に基づき、治験を継続する ことの妥当性を審議した。	承認

(201 001	日本イーライリリー株式会社の依頼こよる早期症候性アルツハイマー病を	安全性情報に基づき、治験を継続する	承認
C21-001	対象としたLY3002813 の第III相関	ことの妥当性を審議した。	(2 <del>報告</del> )
	難台出費瘍又は虚血性安静時疼痛を有する包括的高度慢性下肢虚血(LTI)	安全性情報で基づき、治験を継続する	承認
C24-001	患者を対象とした自家末梢血単核網包目寺 ICS-001 移植こよる血管新生		
	療法の探索が試験	ことの妥当性を審議した。	(2報告)

## ■□■ 実施計画書変更申請 ■□■

整理等	課題名	内容	審強課
A21-002	日本イーライリリー株式会社の依頼による早期記例性アルツハイマー病を対象としたLY3002813の第111相試験	治験実施計画書の変更ごついて、治験を継続することの妥当性を審議した。	承認
A21-003	日本イーライリリー株式会社の依頼こよる早期症例性アルツハイマー病を対象としたLY3002813の第111相起験における放射性薬剤の製造・投与・撮象の委託	治験実施計画書の変更について、治験を継続することの妥当性を審議した。	承認
A22-004	(治験国内管理人)サイネオス・ヘルス・クリニカル株式会社の依頼による IgA 腎症の治療における sibeprenlimab の第111相対験	DSMB 勧告アトル安全性審査、治験薬物要書の変更について、治験を継続することの妥当性を審議した。	承認
A24-005	小野薬品工業株式会社の依頼による第1相関	治験薬物要書の変更について、治験を継続する ことの妥当性を審議した。	承認
A24-007	末治療又は1 レジメンの全身治療歴を有する局所進行又は事務性の 通常型軟骨肉腫患者におけるイボシデニブの第3 相関験	治験薬物要書第14版の補遺こついて、治験を 継続することの妥当性を審議した。	承認
A24-008	代賞生計硬変を伴う又は計硬変を伴わない原発性は計性性質が患者を 対象としたK-808(ペマフィブラート)の薬物動態及び安全性を検討 する第1相非盲検験	説明文書、同意文書、被験者への支払いに関する資料、研究経費算定調書の変更について、 治験を継続することの妥当性を審議した。	承認
C21-001	日本イーライリリー株式会社の依頼による早期記例性アルツハイマー病を対象としたLY3002813の第111相試験	治験実施計画書の変更ごついて、治験を継続 することの妥当性を審議した。	承認
C24-001	難台出費瘍又は虚血性安静時疼痛を有する包括的高度慢性下肢虚血 (CLTI) 患者を対象とした自家末梢血単核細胞坦特ICS-001移植こよる血管新生療法の探索的試験	治験実施・個書、治験実施・個書別紙1、 説明文書、同意文書の変更について、治験を 継続することの妥当性を審議した。	承認

## ■□■ 依頼者からの報告 ■□■

整理号	課題名	内容
A08-004	重症セプシス患者における Eritoran Tetrasodium のプラセボ対照比較試験	当該機能の開発中止について報告した。
A10-006	エーザイ株式会社の依頼によるレノックス・ガストー症候群患者を対象とした E2080 (レフィナマイド) の第III相影験	再審査・再評価結果の通知について報告した。
A24-002	中外製製株式会社の依頼による非小細胞肺癌患者を対象としたチラゴルマブとアテゾリズマブの第1114目験	当該治験を中止について報告した。

## ■□■ 責任医師からの報告 ■□■

整理号	課題名	内容
A22-001	ATL 患者を対象としたBSC-1 第II相臨末試験の網絡試験	治験の終了について報告した。